

はっところどもえん えんだより 2022ねん

2期：5月16日～6月30日



絵：5歳児（はやぶさとドクターイエロー）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型 認定こども園 はっところども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

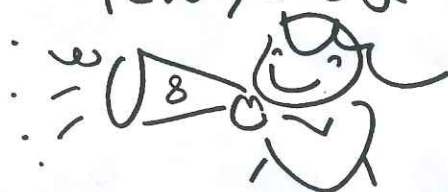
FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenokai.jp URL：<http://www.tanenokai.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp

れんらくします



★ 健診のおしらせ

6月14日（火） 歯科健診（全園児）	10：15～
6月28日（火） 内科健診（全園児）	13：00～

★ 尿検査を行ないます。

回収日は下記の通りとなっております。回収日・時間を過ぎますと、回収・検査してもらえませんが、お忘れのないようご提出ください。

詳細はチャイルドケアウェブでお知らせ致します。

尿検査・・・6月17日（金）9：30までに回収

予備日・・・6月20日（月）9：30までに回収

★ピブスについて

園庭で黄色のピブスを着ている職員はウォッチマンです。仕事内容は子ども達全体の様子を把握し、安全・管理に努めています。仕事に集中するためにも黄色のピブスを着ている職員への声かけはご遠慮ください。必要な際には、他の職員へ声かけをお願いします。



「遊びこむ」体験を大切に！

園長 ^{かたやま} 片山

過ごしやすい季節となってまいりました。4月は、はっぴこども園の園児、保護者、職員が相次いで新型コロナウイルスに感染しました。そのために多くの方が登園自粛を余儀なくされました。園としては濃厚接触疑いが最小限の範囲に留まるように工夫しているところですが、多くの方にご迷惑をおかけしておりますことを心苦しく感じております。2年以上の長期戦に皆さん疲弊していませんか。大人たちの不安定な心情は直接的に子どもたちの心に響いてきます。子どもたちがこの間も健全な生活が送れること、そしてなにより子どもの生活を支えている保護者の皆様の心身が健やかな状態であってほしいと願っています。

世間では、国のお墨付きもあって徐々にGW（ゴールデンウィーク）は行動制限なく通常通りに思い思いに楽しく過ごされたような報道を見ました。皆さんはいかがでしたでしょうか。ここにきて自治体によっては濃厚接触の特定を実施しない、すなわち、今のコロナウィルス感染症を季節性のインフルエンザ等と同様の扱いにするという方針をとる市区町村も出てきました。自治体レベルでも感染を恐れすぎることより、経済活動を疎かに考える方が問題だという認識に至ってきたのだと思います。神戸市においてもこのような緩和政策を打ち出してもらいたいものです。

5月7日に「しあわせの村」において「子どもフェスタ」というイベントが神戸市の保育連盟と児童館連盟の企画によって開かれ、種の会の児童館グループもブースを出店しました。天候にも恵まれ、1000人以上の子どもらが来場し、たくさんのブースに長蛇の列ができ、盛り上がっていました。子どもたちの姿を見ていいなと感じるのは、子ども達が遊びこんでいる姿や表情です。

幼児クラスが対象となりますが、3年ぶりに親子遠足を開催できればと企画を進めています。開放的な空間で、園児のみならず保護者の皆様と共に子ども達の成長を喜び合いたいと考えてのことです。クラスのみならず、異年齢の子ども達がそれぞれに遊ぶ様子や、いろいろな子がいることを知って頂くよい機会になればと思っております。当日までの間、緊急事態宣言やまん延防止等の社会的制限や、園内において感染が流行っていないければ決行するつもりです。無事開催できることを祈っています。

日々の園生活においても、「子どもたちの成長にとって大切にしたい経験」を保障し、単に‘遊ぶ’ではなく‘遊び込んでいるか’を保育者は考えています。遊び込んでいるとは、没入感があり集中している状態であり、子どもたちならではの発想によって遊びが展開継続しており、素材等を使いこなし、わが物としていく状態と捉えています。そのためには大人からは一見無駄にも見える繰り返しの時間や物が必要になります。大人の都合で時間や空間を切られた活動の中では十分ではありませんし、遊びの決まりが多すぎるとは独自の発想で遊び込みにくくなります。遊び込める環境をつくるために「時間・空間・人間」の3つの間を検証しつつ実践しています。遊び込めることで学び込める子となり、主体的に探究できる力が培われていくと考えております。

はっとこども園の素敵な園庭

主幹保育教諭 こまつ 小松

はっとこども園の園庭にはたくさんの草木や花々が植わっています。朝はみどり豊かな木々が明るくみんなを迎え、日が沈む頃には風に揺られ静かに見送ってくれます。門を通る度に、安心感に包まれ“今日も明日も楽しいことがたくさん待っているよ”と話しかけられているような気持ちになります。

はっとこども園に着任し、1ヶ月が過ぎました。この素敵な園庭であそぶ子ども達と一緒に見つけた草花とのエピソードをお伝えしたいと思います。

～桜の木～

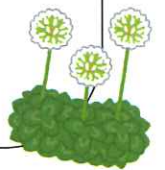
園庭に咲く、大きな桜の木。4月はきれいなピンク色の桜が咲き誇っていました。暖かく気持ちの良いある日、「ひなたぼっこしよう」とやって来たそら組のA君。「どこがいいかな？」と聞いてみると、A君は私の手を引き歩き出しました。そして案内されたのは桜の木の下。A君は「ここはちょっとあかるくて、きもちがいいで」と話し、椅子と机を準備しひなたぼっこが始まりました。上を見上げると木々の間から日差しが差し込み、何とも言えないぽかぽか陽気でした。「きもちいいやろ、ここ」とA君。どうやら、この場所が最高のスポットだと言うことを熟知しているようでした。他のクラスの友達も少しずつ集まり、型抜きで作ったドーナツやぶどう等、ごちそうをたくさんいただきました。5月に入り、桜の木は緑いっぱいになり毛虫がやって来る時期を迎えようとしています。

A君のひなたぼっこ…次はどこになるのか今から楽しみです。



～しろつめ草～

築山に咲くしろつめ草。かもめ組のBちゃん、Cちゃんの2人がしろつめ草を使って誕生日ケーキを作っていました。ケーキの土台を作るBちゃん、デコレーションを担当するCちゃん、それぞれに役割があります。Cちゃんから依頼を受け、私も一緒にデコレーションをすることになりました。Cちゃんは「これかざろう」と様々な大きさの花を摘んでいきました。Bちゃんのところへ行って行くと、2人はケーキの土台の周りにそれを丁寧に並べていきました。2人は「あと、おおきいのとちいさいの3ついるね」と話し合い、たくさん咲いているしろつめ草からケーキに合う大きさを探し、やっと完成しました。しかし…BちゃんとCちゃんはそのケーキを見ながら「もったいなくてたべられな〜い」と大笑い！子ども達の感性やアイデアがたくさん詰まった誕生日ケーキ…周りに飾られたしろつめ草がいい味出していました。ままごとあそびを彩るしろつめ草、子ども達が描くアイデアがこれからも楽しみです。



これから迎える梅雨の季節…園庭の草木や花々はどのような姿に変わっていくのでしょうか。私達と同じ、命ある草花を大切に育て、大事にあそび、季節の移り変わりや木々の変化を子ども達と一緒に楽しんでいきたいと思ひます。



〇さい
おひさまぐみ

おかの のうそう
岡野 能宗
ふじむら たたら
藤村 多々良

〇歳児 2期 春～夏を味わう期（5月16日～6月30日）

- 【ねらい】 個々の生活リズムを整え、気持ちよく過ごせるようにする
- 【うた】 ♪おつかいありさん ♪あめふり ♪かえるのうた など
- 【わらべうた】 ♪にぎりぱっちり ♪あがり目 さがり目 など
- 【主な活動】 戸外遊び 室内遊び 粗大遊び 感触遊び（氷・スポンジなど）
- 【食育】 キャベツ（5月） 玉ねぎ（6月）（参加できれば）



😊 笑顔が増えてきたよ 😊

慣れ保育を経て、〇歳児6人が揃っての生活がスタートしました。朝は泣いてしまうこともあります。それぞれ笑顔で過ごせる時間がぐんと増えています。好きな遊びや安心できる場所・物を見つけて過ごせるようになってきました。

おもちゃを振って音が鳴るのを楽しんだり、保育室の壁に沿ってつたい歩きやすり這いで移動して探索活動を楽しんだりしています。ミニ園庭では、砂を触ったり車を眺めたりしながら、外気に触れ心地よさそうにしています。

今後も子ども達の興味や関心を広げていきながら、楽しく安心して過ごせるように関わっていきます。



ごはんの時間



はっとこども園の給食の味にも慣れてきたようで、ご飯をおいしそうに食べる姿が見られます。“ごはんちょうだい”と手をぱたぱたさせて知らせてくれたり、一口食べるごとに、ニコッと笑顔を見せてくれたりします。「かみかみごっくん」「おいしいね」などの言葉がけにも反応してくれるようになりました。

子ども達の生活リズムを作っていく中で、食への意欲が高まるように、声掛けをしたり、雰囲気を作ったりすることも大切にしていきたいと思っています。



1さい
おひさまぐみ

おかの のうそう
岡野 能宗
ふじむら たたら
藤村 多々良

1 歳児 2期 春～夏を味わう期（5月16日～6月30日）

- 【ねらい】 いろいろな感触あそびを楽しむ
- 【うた】 ♪おつかいありさん ♪ぶんぶんぶん
 ♪かたつむり ♪かえるのうた
- 【わらべうた】 ♪おちょうすおちょうす ♪あがりめさがりめ
 ♪ちょっちょっちょ ♪2階へ
- 【主な活動】 戸外遊び 水遊び 泥遊び 感触遊び（小麦粉、片栗粉等）
- 【食育】 キャベツ（5月） 玉ねぎ（6月）



こいのぼりをつくったよ



こいのぼりの製作をしました。こいのぼりの形に切った模造紙に、クレパスで色を付けました。好きな色のクレパスを選ぶと、ダイナミックに色を塗る子、点をたくさん描く子など様々な姿が見られました。クレパスで描いたあとに、大中小のサイズのシールを使ってシール貼りもしました。沢山貼ったり、並べて貼ったり、重ねて貼ったりと工夫して取り組む姿がありました。最後に目をつけると、素敵なこいのぼりができました。お部屋に飾ると大喜びの子ども達でした。



ミニ園庭遊び



園の環境や生活の流れにも少しずつ慣れてきて、お天気の日には毎日ミニ園庭で遊んでいます。保護者の方と離れる時は泣いてしまう子も、すぐに気持ちを切り替えて遊び始めることができます。ミニ園庭に出ると好きな遊びを見つけたり、前の道路を走るトラックや救急車などを見たりして、楽しんでいる姿が見られます。最近では子ども達同士で「よーいどん」と言って、かけっこをする姿もあります。また、子ども達と一緒に植えたいちごの苗、マリーゴールドなどのお花にも水やりをしてくれています。「大きくなってね」と気持ちを込めて水をあげたり、葉っぱを触ったりと成長を楽しみたいと思います。





2さい
なぎさぐみ

かじはら やまもと まえだ
梶原・山本・前田

2期 (5月16日~6月30日)

- 【テーマ】 園庭で身体をたくさん動かすことを楽しむ
雨や水溜り、新緑など身近な事象に触れ、自然に興味を持つ
- 【室内活動】 クレパス遊び シール貼り 紙あそび 排出遊び (赤)
- 【うた】 ♪ぶんぶんぶん ♪ありさんのおはなし ♪あめふり
- 【わらべうた】 そうめんや・ふくすけさん・とのさまおちゃくざ
- 【集団遊び】 むっくりくまさん 手をつなごう 親子でメリーゴーランド
- 【戸外活動】 園庭遊び・さんぽ (HAT 内・近隣の公園)
- 【栽培】 夏野菜を育てよう
- 【食育】 きぬさや

サーキット

なぎさ組では毎週金曜日以外の平日に、毎日サーキットを行なっています。自由遊びのあとに「サーキットいくひと！」と声をかけると「はーい！」と張り切っている子ども達。登る、駆け下りる、ぶら下がる、ジャンプする、這う、押し進むなど様々な動きを楽しんでいます。鉄棒では、高さの違うものを2つ用意し、子ども達が自分自身で高さを選んで挑戦しています。お友達がしているのを見て「私もやってみよう！」とチャレンジしたり、「見て！足、こんなに上がったよ」とアピールしたりと、お友達を意識し、意欲的に取り組む姿も増えてきました。

サーキットに限らず、子ども達が「できた！」と実感したり、満足感を得たり、目をキラキラさせているのが本当に素敵だなあと感じる毎日です。これからも、小さな「できた！」を積み重ねて自信に繋がるように関わっていきます。

来月は、梅雨、新緑など自然に興味を持つことをテーマにしています。春から夏にかけての季節の移り変わりや、気温や水温などの変化をみんなで体験し、共有していきたいと思います。





いずみ たかはし
和泉・高橋



2期 (5月16日～6月30日)

- 【テーマ】 梅雨について知ろう
- 【絵画・製作】 絵具でスタンプ遊び～オリジナルの傘を作ろう～
クレヨン、はさみ、のり遊び～スパゲッティを作ろう～
新聞遊び～雨に見立てて遊ぼう～
- 【うた】 ♪かえるのがっしょう ♪かたつむり ♪あめふり
♪あめふりくまのこ ♪しゃぼん玉 ♪バスごっこ
- 【ふれあい遊び】 ふれあい遊び・2人組でうらら
- 【異年齢活動】 フリーデー・泥遊び
- 【農育】 夏野菜、アサガオの水やり
- 【園外活動】 散歩（近隣の公園）・親子遠足
- 【クッキング】 おにぎりづくり



マーカー遊び

大きな模造紙を机に広げて、マーカー遊びをしました。自分のマーカーを使うのが初めてでワクワクしていた子ども達。自分の好きな絵を思いきり表現しました。ぐるぐるとなぐり描きをしていると、「電車の線路！」と1人の子が見立て、自分で描いた線を指でたどる遊びが始まりました。「行き止まりだー！」「～ちゃんの描いた線路に繋がったね」など、みんなで一緒に楽しむ姿が見られました。線路以外にも自分の好きな絵を描き、一つ一つ何の絵を描いたのかを教えてくださいました。その後の自由遊びでも、友達とマーカー遊びを楽しむ姿が見られ、遊びの幅が広がりました。

のい遊び

こいのぼり製作でのり遊びをしました。こいのぼりの由来を子ども達に伝え、「みんなのこいのぼりが元気に泳げるように、鱗たくさんつけてくれる？」と伝え、元気いっぱい返事をして、やる気満々の子も達でした。のりの使い方を伝え、上手にのりを指に付けて伸ばし、貼ることができていました。色の違うこいのぼりや、鱗をきれいに並べて貼る子、バラバラに貼る子など様々で、自分だけのこいのぼりを作ることができました。お部屋にこいのぼりを飾ると、「たくさんこいのぼりが泳いでいるね」と嬉しそうに話していました。





4さい
そらくみ

竹串

2期 (5月16日~6月30日)

- 【テーマ】 梅雨・七夕
- 【絵画・製作】 あじさい・七夕製作
- 【うた】 ♪あめふり ♪かたつむり ♪しゃぼん玉
♪あめふりくまのこ ♪にし ♪ふしぎなポケット
- 【遊び】 ふれあい遊び・ゲーム遊び・楽器遊び
- 【農育】 さつまいも・夏野菜の水やり・草抜き
- 【クッキング】 えんどう豆のおにぎり
- 【園外活動】 雨の日の散歩(近隣の公園)・親子遠足
- 【異年齢活動】 泥遊び・フリーデー

こいのぼりをつくったよ

画用紙の中心と角の3箇所に点を書いて、その点を線で結びました。自分達で書いた線をはさみで切り、こいのぼりの形を作りました。「お父さんのこいのぼりを作りたい」「大きい作る」などと、それぞれのイメージを膨らませて切っていました。

その画用紙に絵の具を使って点や線などを思い思いに描いて、半分に折ったものを広げると素敵なこいのぼりの鱗が浮かび上がりました。紙の上で色の混ざりを楽しんだり、半分に折ってどんな模様ができるのか想像したりと、ワクワクしたりしている姿が見られました。最後に目を付けて、たくさんの個性豊かなこいのぼりが出来上がりました。



おはしにちょうせん!

そら組になり、昼食時にスプーンとフォークを併用しながらお箸の提供が始まりました。慣れていたお箸でしたが、使ってみると中々思うように使えず、苦戦する姿もありました。そのため、栄養士からお箸の使い方を教わる機会を設けました。お箸を1本から2本に増やして動かす練習をしてから、最後に大豆を掴む練習をしました。慣れない動きに力が入り「疲れたよ」という声が聞こえてきましたが、翌日の昼食時には「こうやって持つんだよね?」と持ち方を確認し合う姿が見られました。これからもそれぞれのペースで少しずつお箸を使うことができるようになればと思います。





5さい
かもめくみ

甲谷



2期 (5月16日~6月30日)

- 【テーマ】 梅雨を感じよう・七夕について知ろう
- 【絵画・製作】 いちごの絵画 レインコート製作七夕製作ダンゴムシの迷路作り
- 【うた】 ♪あおいそらに絵をかこう ♪あめふり ♪にじ ♪パレード
♪たなばたさま
- 【ピアノカ】 ピアノカで音あそび~ひげじいさん・タンギング~
- 【ふれあい遊び】 人数集めゲーム
- 【園外活動】 散歩(近隣の公園)・親子遠足
- 【食育】 いちごの食育
- 【農育】 いちごの収穫・夏野菜の苗植え・水やり



こいのぼりを作ったよ

4月に入り、子ども達と一緒にはっとこども園のこいのぼりを出しました。園内を探し回り、最後にたどり着いたのはロフト。こいのぼりを見つけると嬉しそうに、すぐに箱から出そうとしていました。広い部屋へ移動し、こいのぼりを広げてみると「大きい！」と大興奮。こいのぼりの上に何人寝転ぶことができるか試してみたり、「パラバルーンみたい」と友達と一緒に持ち上げたり・・・たくさん遊んだ後に園庭へこいのぼりを飾りに行きました。こいのぼりが泳いでいると部屋にいてもすぐに窓辺に張り付き「見て！こいのぼり泳いでいるよ！」と、嬉しそうに教えてくれました。

こいのぼりで遊んでいるうちにふと「こいのぼり作ってみたいな」と呟く姿があり、後日グループでこいのぼりを作ることにしました。グループに分かれて身体・目・鱗の3つを、どんな素材で作りたいのか話し合いました。造形コーナーを見ながらアイディアを出し合い、段ボールや画用紙、ティッシュの箱など使う素材は様々でした。グループ内で分担してパーツを作っていたり、はさみチームとのりチームに分かれて得意な方をしていたり、みんなで色を塗っていたりとそれぞれ協力して素敵なこいのぼりが出来上がりました！



つりのせいせい

ひらくり
平栗

入園・進級から1ヶ月が経ちました。子ども達も少しずつ環境に慣れ、登園して涙していた子も、少し時間がたてば自分の好きな遊びを見つけて夢中で遊ぶ姿があります。

今回は子ども達のお片付けの様子をご紹介します。

幼児クラスでは園庭遊びの時間、音楽が流れるとそれを合図にお片付けが始まります。自分が使っていた物だけでなく、落ちていたり、お友達が使っていたりした物でも一緒に片付けてくれたりと、率先してお片付けに取り組む子ども達の姿がたくさん見られます。にじ組も、そら組かもめ組のお兄ちゃんお姉ちゃんが進んで片付けをする姿を目の当たりにし、おもちゃカートの写真を見て、上手におもちゃを仕分けながら片付けています。お片付けが終わった後は、かもめ組がオレンジ色のゼッケンを着て「オレンジ警備員」となり、おもちゃが全部そろっているのか、おもちゃ表を見ながら数を数えてくれます。足りない物はみんなで探し、おもちゃを大切に作る気持ちが育めるように取り組んでいます。



乳児クラスでは基本的に、子ども達が心地よく過ごせるように、遊んでいる中で使っていないおもちゃは保育者が率先して片付けますが、子ども達に「おもちゃだいじだいじしょっか」と声を掛けると、棚の写真を見ながら片付けていきます。子ども達もどこに片付けるのかよく理解しており、自ら進んで片付けています。「これはどこかな？」と聞くと得意げにおもちゃを持ち、はりきって片付けています。また、おもちゃをきれいに並べて置くことで、子ども達がそれを見てきれいに片づけようとする気持ちにつなげていけたらと思います。






台所の先生から



鶏肉と新じゃがいもの旨煮

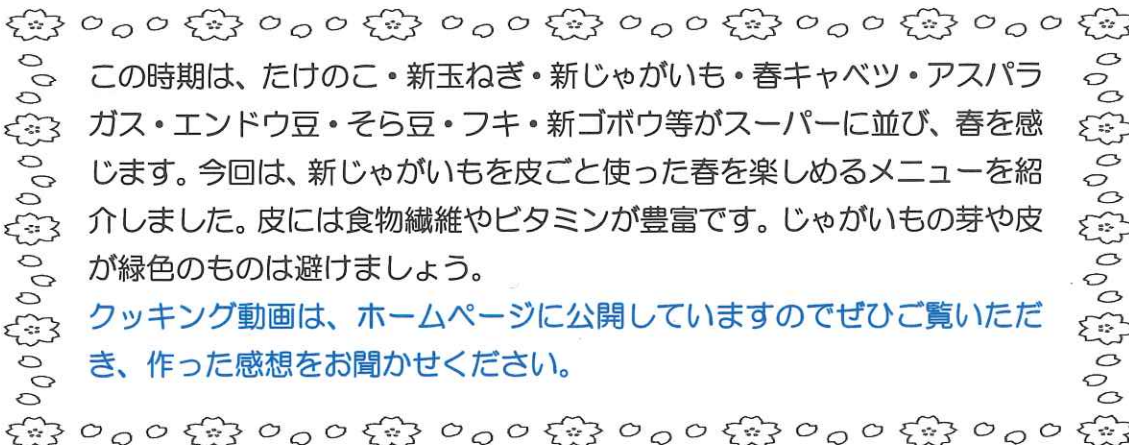
いわさち
岩瀬

：材料：＜大人4人分＞

- ・鶏もも肉 ・・・200g
- ・新じゃがいも ・・・500g
- ・人参 ・・・80g
- ・スナップエンドウ・・・適宜
- ・砂糖・・・大さじ2
- ・濃口しょう油・・・大さじ1と1/3
- ・みりん・・・大さじ1と1/3
- ・かつお出汁・・・200cc
- ・揚げ油・・・適宜
- ・片栗粉・・・大さじ1/2

：作り方：

- ① 人参はいちょう切りにします。
- ② 新じゃがいもはスポンジやたわしできれいに洗い、皮付きで一口大に切り水にさっとさらし水分をふき取ります。油をまぶし鉄板に並べ 220℃に温めたオーブンで25分ほど焼くか、少量の油で（180度で8～10分）揚げ焼きにし、串が通るまできつね色に香ばしく火を通します。
- ③ フライパンで一口大に切った鶏肉を炒め、表面に焼き色がついてきたら、人参、かつお出汁、砂糖、みりん、しょうゆを加え蓋をして沸騰したら中火にし、4～5分煮ます。
- ④ ②のじゃがいもを加えさっと味を絡めます。
- ⑤ 片栗粉に同量の水を加え溶いたものを、④に少しずつ、とろみを調節し加えます。
- ⑥ 盛り付けし塩茹でしたスナップエンドウで彩ります。

 この時期は、たけのこ・新玉ねぎ・新じゃがいも・春キャベツ・アスパラガス・エンドウ豆・そら豆・フキ・新ゴボウ等がスーパーに並び、春を感じます。今回は、新じゃがいもを皮ごと使った春を楽しめるメニューを紹介しました。皮には食物繊維やビタミンが豊富です。じゃがいもの芽や皮が緑色のものは避けましょう。
クッキング動画は、ホームページに公開していますのでぜひご覧ください、作った感想をお聞かせください。

ほけんだより



看護師 高木 裕

楽しい連休も終わり、もうすぐ梅雨の季節を迎えます。皆さん体調など崩されていませんか。この時期は気圧の変化による体調不良を感じやすくなります。また、湿気は細菌の大好物でもあり、食中毒やハウスダストにも用心が必要です。体調を整え、梅雨に負けない体力をつけていきましょう。

<梅雨の時期に多く見られる体調不良の症状>

頭痛、倦怠感、むくみ、胃腸症状、

<梅雨時期の健康管理>

- 運動** ・運動することは、血液の流れをスムーズにし、新陳代謝をよくします。
・運動の苦手な人は、ストレッチでOKです。
・毎日継続しましょう。
- 外出** ・朝の日光浴は体内時計を整え、脳や、心臓などあらゆる臓器の働きを向上させます。
・日光を浴びることは、良質な睡眠に繋がります。
- 入浴** ・梅雨時期は水分代謝が滞りがちで、排出されるはずの水分が、溜まってしまい病気の原因になることがあります。
・入浴で気持ちの良い汗をかけば、血行が良くなり、体内の不要な水分や老廃物を排出し、心身がリラックスします。

<食中毒は4月～9月にかけて多くなります>

- ・買い物をしたら必要なものはすぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れましょう
(冷蔵庫は5℃、冷凍庫は-15℃以下を維持しましょう)
- ・食品を扱う前後は手を良く洗いましょう。
- ・料理は出来てから2時間以内には食べるようにしましょう。



<お弁当を持参する時の注意>

- ・お弁当箱の殺菌（お酢を含ませたキッチンペーパー等で拭いておく）
- ・温かいご飯は、おかずの準備前にお弁当箱に詰めて良く冷ましておく。
- ・細かくした梅干しをご飯に混ぜ込むとより効果的。

ウェルネス体育遊び

体育講師 難波

昨年度からの引き続きで4歳児5歳児はサーキット運動の中で、基本動作（走る・跳ぶ・渡るなどの1つの動作）と複合動作（走りながら跳ぶなどの、2つ以上の動作を同時に行なう動き）を共有しながら行なっております。3歳児は今まで乳児サーキットではたくさん経験してきていますが、「体育遊びの時間」で行なう事で、違った雰囲気の中で指導者や新しい動きに慣れる期間とします。指導者にも動きにも慣れてもらい、元気に体育遊びを行なっています。2期でも、新しい動きを身に付けながら、今までの動作もバランス・タイミング・リズム感などをコントロールしていけるように行なっていきます。

【取り組みとねらい】

サーキット運動

○3歳児クラス

2期の後半からU型サーキット

- ・O型から、U型にコースを増やし、コースの理解・順番に進むことを覚える。
- ・サーキット運動に興味・関心を持ちながら、ルールを理解し基本動作を身につけていく。

○4歳児クラス

U型サーキット

- ・「走る」「跳ぶ」など基本動作に負荷を加え、ひとつひとつの動作を確かなものにする。
- ・複合動作①をたくさん経験（～しながら～する。という2つの動作を同時に行なう）していく。

○5歳児クラス

U型サーキット

- ・動きの確かさ（素早さ、リズム、バランス、連続性など）を図る。
- ・複合動作①を（～しながら～するという2つの動作を同時に行なう）安定して行なう。
- ・複合動作②の経験（～から～して～するという3つの動作を同時に行なう）

ポイント指導

○3歳児クラス

- ・マット「横転」⇒おいもの形で横に転がりながら横に回る感覚を身につけます。
- ・鉄棒「ぶらさがり足タッチ」⇒ぶらさがりながら、手とお腹に力をいれ手を離さないよう鉄棒に足をタッチします。

○4歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒身体を丸め、まっすぐ回って起き上がる。
- ・跳び箱「その場開脚跳び」⇒跳び箱に手を着きその場から跳び箱を跳び越す。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒腕支持の姿勢から身体を丸くしながら前に回る。
跳びつきから腕支持までを行ない、手首を回して回す。

○5歳児クラス

- ・マット「坂付き後転」「後転」⇒着手を意識しながらしっかりと支持を行なう。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒両足踏み切りから、足を開き体重移動を行なう。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒腕をひきつけて、けり上げを行なう。
「逆上がり」⇒けり足と、脇の引き締めを意識して行なう。